

つながりの景景色

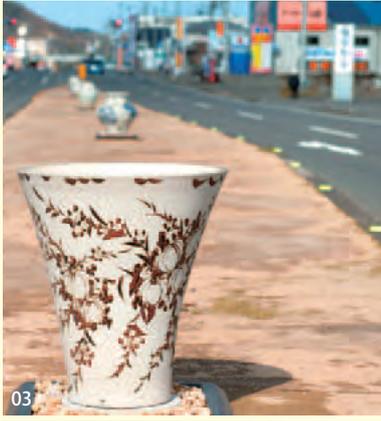
地域を結ぶ陶街道五十三次

「陶街道五十三次」は町内の名所旧跡を回るスタンプラリー。平成17年1月、砥部町と旧広田村の合併を機にスタートしました。何度回っても新しい発見がある、「学び」と「遊び」の両方を兼ね備えたオリエンテーリングです。平成21年には、国土交通省の「日本風景街道」に登録されました。

53 Stations of the Tokaido (Stamp Rally)

53 Stations of the Tokaido, which started with an occasion of the coming together of old Hirota Village with Tobe Town offers a stamp rally with 53 walking locations of scenic spots and historic sites in the Town. It also serves as an orienteering activity having the features of both study and play.





- 01, 02 お休み処の千足休憩所
- 03 国道33号の中央分離帯に設置されている砥部焼 Monument
- 04 町のここかしこに五十三次の案内板がある
- 05 陶街道夢タワー「愛伊砥くん」。陶街道の出発点にあるシンボルタワーで平成20年2月に完成した。直径1.4m、高さ14.9mある。砥部焼の陶板560枚を使用。絵柄は町花である梅の花や、町のキャッチフレーズ「清流とほたる 砥部焼とみかんの町」をモチーフにしている



町内には陶街道の青いのぼりがはためき、辻々には案内板が設置されています。ブルーを基調にした標識が町をすがすがしく彩り、小さな感動の旅に誘ってくれるかのようです。

各ポイントにはイラストが描かれたスタンプがあるので、訪ねたあかしに押印しましょう。回る手段は自由、期限もなし。気のおもむくまま、足のおもむくままに回ると、「こんな素敵どころがあったんだ」と新しい発見の連続です。江戸時代、人々が東海道を旅したように、砥部陶街道を回ってみると、この町の奥深さを味わうことができます。

興味を持ったところだけ行くのもよし、何回かに分けて順番に回るのもよし。

砥部の魅力を集めた53ポイントは広範囲にわたっており、とても1回では回りきれません。

**名所旧跡をくまなく結ぶ
感動のオリエンテーリング**

Column
砥部焼の里ゾーンを歩こう



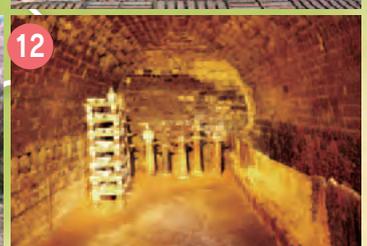
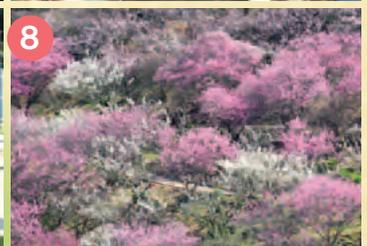
陶街道五十三次の中心となる「砥部焼の里ゾーン」には、11ポイントが集中しています。11(イレブン)ウォークとよばれる約1時間のコースをそぞろ歩けば、のどかな里山と焼き物アートに出会えます。まさに砥部の真髄に触れることのできるエリアです。



- 06 11ウォークのパンフレット
- 07 『陶街道五十三次しらべ帖』五十三次のそれぞれのポイントについて詳しく、かつコンパクトに説明した解説書。巻末にはスタンプの押印ページもある

陶里をめぐる 砥部町早わかりマップ

自然あり、歴史あり、文化ありの砥部町は南北に細長く広がる焼き物の町。
窯元を訪ねるもよし、秘境の趣き漂う自然にひたるもよし。
思い思いに砥部の魅力を味わってください。





とべの 歳時記

四季折々の祭りイベント

春夏秋冬それぞれに行われる祭りやイベントは、地域の魅力が存分に味わえる行事。町内外からやってくる人たちの笑顔がはじけます。

2月 如月忌 (きさらぎき)

砥部町出身の名優・井上正夫の命日である2月7日に、墓参のほか、献句、献歌、講話などが行われ、故郷が生んだ偉大な俳優を偲ぶ。(P15 参照)



七折梅まつり

毎年2月20日から3月10日、七折梅園で開催。約30種およそ1万6,000本の梅の花が咲き誇る会場では、期間中に梅の種とばし大会や餅まきなども行われる。(P25、P29 参照)



4月 砥部焼まつり

4月第3土・日曜開催の一大イベント。陶街道ゆとり公園をメイン会場に、日用食器から高級品まで約10万点、約100軒の窯元が感謝価格で販売するほか、新作展や物産品の販売なども行われる。(P11 参照)



5月 ほたるまつり

5月下旬～6月中旬に開催されるほたるの観賞会。砥部地区では外山、川登の坪内家、広田地区では玉谷、高市、映の館で実施される。(P22、23 参照)



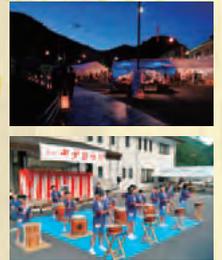
7月 権現山流しそうめん

7月上旬～9月上旬、標高440mの権現山のふもとで行われる。毎年1万人前後の人が素朴な味と涼を求めて訪れる。(P29 参照)



8月 七夕まつり

各店が工夫を凝らして作る笹飾りと提灯が商店街を彩り、広田交流センターを会場に夜店やカラオケ大会などのイベントで賑わう。



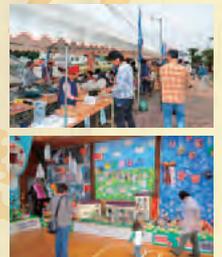
11月 秋の砥部焼まつり

11月第1土・日曜に開催。伝統産業会館周辺を歩行者天国にして実施され、約60の窯元による対面販売が好評。(P11 参照)



砥部陶街道文化まつり

11月第1土・日曜に、特産品や新鮮な農林産物をお手頃価格で販売するほか、町民による芸術文化の展示や活動成果の発表もある。



12月 じねんじょまつり

12月上旬に道の駅ひろた「映の館」で開催。広田地区の特産品である「じねんじょ」の販売のほか、じねんじょを使った料理の試食、ゲーム、バザーなどが行われる。(P27 参照)



四季を通じて行われます

【とべ日曜市】

奇数月第2日曜に、大南のとべ日曜市会場で実施され、新鮮野菜や果物、手づくり惣菜などを販売する。



【川登市場】

毎月第二日曜日、旧庄屋「坪内家」を会場に、屋敷の保存活用に取り組む住民グループが野菜の販売を行うほか、農作業体験などもできる。

